

第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会

第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会が10月13日から相馬光陽ソフトボール場(相馬市)で開かれ、県内55市町村が参加しました。

小野町チームは、1回戦で国見町チームと対戦し、草野大輔・中野敬太両投手の粘り強いピッチングと堅実な守備で試合を進めましたが、相手ピッチャーの好投にあと1本が出ず、1対3で惜しくも敗れました。

小野町からも多くの方が応援に駆け付け、選手の健闘に温かい拍手を送っていました。小野町チームの皆さん、お疲れさまでした。

なお出場選手は、次のとおりです。



好守を見せる佐藤暢隆選手

□第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会小野町チーム出場選手(敬称略)

ポジション	氏名	ポジション	氏名	ポジション	氏名
代表	吉田 勝司	投手	中野 敬太	内野手	宗方 達也
監督	橋本 厚司	捕手	庭田 勉		鈴木 奎志
コーチ	常恒 栄美	内野手	吉田 淳	外野手	草野 拓哉
	草野 喜輝		草野 徹		草野 一幸
スコアラー	宗像 良和		吉田 幸弘		和泉 皓栄
主将	中野 智介		草野 政氏		鈴木 啓太
投手	草野 大輔		佐藤 暢隆		鈴木 直哉

ヤマメの稚魚放流

夏井川漁業協同組合によるヤマメの稚魚2,000匹の放流が10月15日、夏井川10カ所で行われました。放流は浮金小学校の児童や浮金つつじ児童園の園児たちが参加し、子どもたちはヤマメの稚魚を見て「小さくてかわいい」「泳ぎが早い」など歓声を上げながら川へ放流していました。

夏井川漁業協同組合の渡辺均小野滝根支部長からは、子どもたちに対し「みんなで力を合わせて、夏井川を魚がたくさん住める美しい川にしてください」とあいさつがありました。



稚魚を放流する子どもたち

防犯の功労を称え表彰

第39回全国地域安全運動福島県民大会が10月18日、福島市で開かれました。

大会では、地域安全活動に功労のあった個人や団体の表彰が行われ、小野町からは優良防犯連絡責任者として籠田良作さん(本町)が表彰されました。

また地域安全標語および作文コンクールでは、右記の小中学生3人が入選しました。(敬称略)

今後とも、安全・安心なまちづくりへのご協力をお願いします。

○地域安全標語中学生の部

【佳作】 小野中学校3年 竹川 元樹
「大丈夫?そのひとことですくわれる」

○地域安全作文小学生の部

【佳作】 小野新町小学校6年 長谷川 ゆり
「地域みんなで安全な街づくり」

【佳作】 夏井第一小学校4年 今泉 一耀
「みんなで作る安心安全」